宮古島市史　第３巻　自然編　第Ｉ部（本編）

目　次

序　論　大城逸朗

第１章　地形・地質

はじめに　大城逸朗

第１節　地史　大城逸朗

第２節　地形　大城逸朗

第３節　地質　大城逸朗

第４節　水系　黒田登美雄

第５節　古生物　大城逸朗

第２章　海域の生物

はじめに　梶原健次

第１節　海藻・海草　岸本和雄

第２節　造礁サンゴ　梶原健次

第３節　貝類　久保弘文

第４節　甲殻類　藤田喜久

第５節　棘皮動物　藤田喜久

第６節　魚類　立原一憲

第３章　陸域の植物

はじめに　横田昌嗣・当山昌直

第１節　菌類　保坂健太郎

第２節　淡水藻類

岸本和雄・藤田喜久

第３節　コケ類　山口富美夫

第４節　維管束植物

横田昌嗣・佐藤宣子・当山昌直・

久貝勝盛・梶原健次・城間恒宏

（コラム省略）

第４章　陸域の動物

はじめに　久貝勝盛

第１節　陸産貝類　久保弘文

第２節　クモ形類と多足類

佐々木健志・中村泰之

第３節　陸棲・陸水棲甲殻類　藤田喜久

第４節　昆虫類　小浜継雄・砂川博秋

第５節　淡水魚類　立原一憲

第６節　両生類・爬虫類　当山昌直

第７節　鳥類　仲地邦博・久貝勝盛

第８節　哺乳類　城間恒宏

特論　宮古島の化石脊椎動物　太田英利

第５章　自然環境の現状と保護・保全

第１節　宮古の自然を考える　当山昌直

第２節　次世代への提言

大城逸朗・梶原健次・横田昌嗣・

当山昌直・小浜継雄・久貝勝盛